

登録No.
 登録名
 催吐性リスク
 適応疾患
 投与スケジュール

S-103
 GEM/CBDCA療法
 中等度 + オプション
 乳癌

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	グラニセトロンバッグ デキサメタゾン	100mL/body 4.95mg/body		d1、8	d.i.v.	30min	アプレピタント併用
Rp.2	カルボプラチン 生食	AUC2/body 500mL/body		d1、8	d.i.v.	1.5hr	
Rp.3	生食	100mL/body		d1、8	d.i.v.	全開	カルボプラチン、 ゲムシタピン フラッシュ用
Rp.4	ゲムシタピン 5%ブドウ糖液	1000mg/m ² 100mL/body		d1、8	d.i.v.	30min	60分以上かけると 副作用増強のおそれ あり

1クールの間
 その他（副作用・PS規定等）

3週間

特に治療抵抗性のTriple Negative乳癌・Ki67高値ER陽性進行再発乳癌の第2次治療以降として使用。

注意が必要な副作用 好中球減少、血小板減少、貧血、疲労、悪心、便秘、頭痛、呼吸困難
 ALT/AST増加、下痢、浮腫、咳嗽、発熱、脱毛、眩暈

注意点：ゲムシタピンは60分以上かけて点滴すると副作用増強の可能性あり。

各サイクルd1投与基準 Neutr \geq 1500/ μ L、Hb \geq 8.0g/dL、Plt \geq 10万/ μ L

T-Bil \leq 2.0mg/dL、AST/ALT $<$ ULN \times 5

Ccr \geq 50mL/min 又は SCr \leq ULN

各サイクルd8投与基準 Neutr \geq 1000/ μ L、Hb \geq 8.0g/dL、Plt \geq 7.5万/ μ L

T-Bil \leq 2.0mg/dL AST/ALT $<$ ULN \times 5

Ccr \geq 50mL/min 又は SCr \leq ULN